

2024 学生募集要項

長期履修学生選抜
(一般学生用)

 高松大学
発達科学部 経営学部

 高松短期大学
保育学科 秘書科

TAKAMATSU UNIVERSITY
TAKAMATSU JUNIOR COLLEGE

CONTENTS / 目次

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針） ……	1
入試概要 ……	2
出願方法 ……	5
受験に関する注意事項 ……	7
合格者発表 ……	7
入学手続 ……	8
入学前教育 ……	8
学納金等 ……	9
奨学制度 ……	9

出願書類 (とじ込み用紙)

入学願書 (1枚)
写真票・振込依頼票・入学検定料領収書 (1枚)
志望理由書 (1枚)
宛名シール / 封筒 (各1枚)

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

本学では、本学が定めた「建学の精神」や「教育理念」「教育目標」に共感し、自らの可能性に向かって、失敗を恐れることなく何事にも果敢に挑戦し、日々努力を続けることができる学生の入学を期待しています。入学者には以下のことを求めます。

1. 高等学校等の教育課程を幅広く修得し、基礎的・基本的事項を身に付けている。
2. 高等学校等における各教科等の学習を通して、様々な人々とコミュニケーションを図るための基本的な態度・姿勢を身に付けている。
3. 様々な課題について自ら気づき、その解決を図ろうとする主体性と意欲がある。
4. 豊かな心を持ち、周囲の人と協調を図りながら物事に取り組もうとする態度・姿勢を身に付けている。
5. 学びたい学部で身に付ける知識や経験を、実社会において活かしていきたいという目的意識と意欲がある。

■ 高松大学

発達科学部

発達科学部では、本学部での学びや経験を活かして子どもの育ちを支えるために尽力する人材を育成します。このことから、発達科学部では以下のような学生を求めています。

1. 高等学校等の教育課程を幅広く修得し、保育者および教育者に求められる基礎的・基本的教養を身に付けている。
2. 高等学校等における各教科等の学習を通して、様々な人々とコミュニケーションを図るための基本的な態度・姿勢を身に付けている。
3. 様々な課題について自ら気づき、子どもの育ちに関わる諸問題を自ら発見し、自ら解決しようとする主体性と意欲を持っている。
4. 豊かな心を持ち、周囲の人と協調・協働して物事に取り組もうとする態度・姿勢を身に付けている。
5. 保育者および教育者に求められる使命感や倫理観を大切に考えている。
6. 子どもを愛し、子どもの育ちを支える学びに強い関心を持っている。
7. 人間性の向上を常にめざすとともに、幅広い教養を身に付けるべく、自律的に学ぶ意欲と社会の変化に対応しようとする柔軟性を持っている。

経営学部

経営学部では、自ら考え、判断し、行動できる力、すなわち社会人として活躍できる力を身に付け、地域を元気にするために活動できる人材を育成します。このことから、経営学部では以下のような学生を求めています。

1. 企業のしくみや組織の運営に必要な知識を身に付ける意欲を持っている。
2. 現代社会で起こっている様々な問題に対して関心があり、解決しようとする意欲を持っている。
3. 課外活動、ボランティア活動、資格取得などに熱心に取り組み、入学後もチャレンジしたいと考えている。
4. 豊かな人間性を育み、チームワークを大切にし、社会性を身に付けたいと考えている。
5. 起業などを通して、地域の活性化に貢献し、地域社会の指導者をめざそうと考えている。

■ 高松短期大学

保育学科

保育学科では、「保育学科のめざす保育者像：子育て支援や福祉を通して、地域に積極的に貢献するとともに自己研鑽し続ける保育者」に共感し、以下のような素養を備えた学生を求めています。

1. 基礎的な学力を身に付けており、保育に関する専門的知識と技能の修得に高い意欲を持っている。
2. 保育における様々な課題に気づき、その解決のために主体性、協調性を持って取り組む意欲がある。
3. 子どもを愛し、誠実で常に相手の立場に立って考え行動できる。
4. 適切な言葉遣いや節度ある行動ができる。
5. 礼儀正しく、明るい態度でコミュニケーションをとることができる。
6. 人として成長するために常に努力することができる。

秘書科

秘書科では、職業人、社会人として必要な能力や態度を育成するために、入学者には以下のことを求めます。

1. 高等学校等における基礎的な知識、特に国語・数学・英語などの基礎的な学力を身に付けている。
2. 同年代の人や教職員、社会人など、様々な人々とコミュニケーションをとることができる。
3. 様々な課題について自ら気づき、よりよく解決するために挑戦することができる。
4. 目標に向かって前向きに努力することができ、同年代の人や教職員、社会人など、様々な人々と協力して責任を持って物事に取り組むことができる。
5. ビジネス秘書、医療事務、グローバルビジネス、ヒューマンITに関する専門知識や実務技能を身に付けたいという目標がある。
6. 社会人としての基本的なマナーや品位を身に付けたいという目標がある。

■ 入学者選抜方針

本学では、受験生の多様な資質を多面的・総合的に判定するため、様々な入試区分に応じた選考方法により、「学力の3要素」を確実、丁寧に評価する選抜を実施します。

入試概要

■ 長期履修学生制度とは

職業に就いたり家事に従事したりしながら、大学においては5年以上、短期大学においては3年以上の在学年数をあらかじめ自分自身で定め、各種の免許・資格を含めて、大学の卒業資格（学士の学位）、短期大学の卒業資格（短期大学士の学位）が取得できる制度です。

- ① 在学年数を自分の事情に合わせて、自由に決めることができます。（ただし、大学では8年、短期大学では4年までの在学となります）
- ② 1年間に履修できる単位数の上限は、原則として、大学では前期・後期各13単位の計26単位、短期大学では、保育学科は前期・後期各15単位の計30単位、秘書科は前期・後期各12単位の計24単位です。
- ③ 学納金は長期履修許可在学年限によって、納入しやすいように決定します。また、入学金は3年に分けて納入することができます。

■ 募集人員

入試区分	高松大学		高松短期大学	
	発達科学部 子ども発達学科	経営学部 経営学科	保育学科	秘書科
長期履修学生選抜（専願）	若干名	若干名	若干名	若干名

・社会人（2024年4月1日現在で22歳に達している方）については「社会人選抜学生募集要項」をご覧ください。

■ 出願資格

次の(1)～(3)のいずれかに該当し、本学への進学を強く望み、合格したら必ず入学する者。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2024年3月31日までに卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者。（通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者を含む）
- (3) 学校教育法第90条第1項の規定により、次の①～⑥のいずれかに該当し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者。
 - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者。
 - ④ 文部科学大臣の指定した者。
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者および2024年3月31日までに合格見込みの者。（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）
 - ⑥ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者および2024年3月31日までに達する見込みの者。

（注）出願開始日の1ヵ月前までに個別の入学資格審査を申請し、審査の結果、資格を認められた場合に限り出願できますので、入学センターまでお問い合わせください。

■ 入試日程等

(注) 出願前に入学センターへの事前相談 (2024年3月6日(水)までに、電話または来学) が必要です。

出願期間	試験期間	試験場	合格者発表日	入学手続締切日
2023年11月20日(月) ～2024年3月13日(水) 消印有効	2023年11月27日(月) ～2024年3月15日(金)	本学※	① 2023年12月21日(木)	一次: 2024年1月5日(金) 二次: 2024年1月24日(水)
			② 2024年2月8日(木)	一次: 2024年2月21日(水) 二次: 2024年3月6日(水)
			③ 2024年2月29日(木)	一括: 2024年3月21日(木)
			④ 2024年3月14日(木)	一括: 2024年3月21日(木)
			⑤ 2024年3月21日(木)	一括: 2024年3月28日(木)

出願書類の受領後、1週間以内に面談日時調整の電話連絡をします。調整後、指定した日時に面談(プレゼンテーションを含む)を実施します。(約15分)

■ 選考方法

書類審査(調査書等)30%、面談※(プレゼンテーションを含む)70%の結果により総合判定します。

※ オンライン入試が可能です。対象者および出願方法については、p.6を参照してください。

■ 評価の方針

アドミッション・ポリシー(各学部・学科の入学者受入れの方針)に基づき、選考方法別に以下の方針により選抜します。

選考方法		評価の方針
書類審査	調査書	全体の学習成績の状況および概評を中心に、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等の全ての項目を審査し、学習や活動の成果、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度などを判定します。
	志望理由書	志望する学部・学科の学問分野への関心、向学心や意欲等を審査し、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度などを判定します。
面談	プレゼンテーション	筋道を立ててわかりやすく説明する力を重視し、論理的思考力や表現力を判定します。
	質疑応答	人間性、思考力・判断力・表現力および主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度などを判定します。

■ プレゼンテーションについて

面談では、下記の要領で、プレゼンテーションを実施します。プレゼンテーションでは、特に、筋道を立ててわかりやすく説明する力を重視して評価することとしています。

【面談の流れとプレゼンテーションのスタイル】



入室後、面接員の指示を受け、面談の最初の2分間でプレゼンテーションを行ってください。プレゼンテーション終了後、質疑応答に入ります。

プレゼンテーションは、立ったまま口頭でのみ行い、資料等の持ち込みは不可とします。

【テーマ】

下記のテーマ①～⑥から自由に選択してください。

テーマ①	今までの学校生活の中で、最も力を入れて取り組んだこと
テーマ②	本学入学後、最も力を入れて取り組みたいこと
テーマ③	本学の〇〇学部（学科）に進学を希望する理由・きっかけ
テーマ④	本学の〇〇学部（学科）について知っていること
テーマ⑤	本学卒業後の進路・将来の夢
テーマ⑥	自分について（自己アピール）

出願方法

- ・「出願書類送付用封筒」を使用して、「特定記録・速達」にて郵送してください。（出願締切日の消印有効）
- ・やむを得ない事情のある場合は、入学センター窓口で受け付けます。（月～金（祝日を除く）9：00～17：00）

■ 出願書類作成の注意事項

- ・黒のボールペンを使用し、はっきりと正確に記入してください。
- ・一度受け付けた出願書類および入学検定料は返却しませんので、出願に当たっては十分注意してください。

出願書類	注 意 事 項	
入 学 願 書	氏 名 ・ 性 別	氏名を漢字とカタカナで記入し、該当する性別を○で囲んでください。
	生 年 月 日	西暦で記入してください。
	志 願 者 連 絡 先	郵便物が確実に配達される住所（合格通知書等送付先）を、正確に記入してください。出願、入試、入学手続等に関して、電話連絡をすることがありますので、携帯電話をお持ちの方は番号を記入してください。
	出 身 高 等 学 校 等	学校名は省略しないで正確に記入してください。
	志 望 学 部 ・ 学 科	該当する□内にレ点を付してください。
	長 期 履 修 の 期 間	希望する長期履修の期間を記入してください。
写 真 票	太線枠内を記入してください。（氏名欄には、志願者本人の氏名を記入してください） 該当する□内にレ点を付してください。	
振 込 依 頼 票	写真：正面脱帽顔写真（縦4cm×横3cm）で、最近3ヵ月以内に撮影したもの。 裏面に氏名を必ず記入してください。	
入 学 検 定 料 領 収 書	振込依頼票の志望学部・学科（カナ文字）は、該当するものを○で囲んでください。 入学検定料の銀行振込時に、必ず銀行収納印を受けて、領収書は各自で保管してください。ATMで振り込み場合は必要ありません。	
志 望 理 由 書	本学所定用紙により、本人が記入してください。	
宛 名 シ ー ル	郵便物が確実に配達される住所（合格通知書等送付先）および氏名を正確に記入してください。 必ず3ヵ所すべてに記入してください。	
調 査 書	【現在高等学校在学中の者および卒業生】 調査書：在学（出身）高等学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 【高等学校卒業程度認定試験合格者（合格見込者）・大学入学資格検定合格者】 合格証明書、合格成績証明書（合格見込成績証明書） （注）免除科目がある者は、高等学校の調査書または成績証明書も併せて提出してください。	
卒 業 証 明 書	すでに卒業している者（現役生以外）は提出してください。	
入 学 検 定 料	出願開始日の1週間前から振り込みが可能です。 とじ込みの振込依頼票により、最寄りの金融機関から本学指定の振込先へお願いします。 ATMでの振り込みも可能です。（銀行収納印は不要）入学願書（裏面）の注意事項をご確認ください。 <入学検定料：高松大学 30,000円 高松短期大学 26,000円 >	

■ 受験票の発送について

出願書類に不備がなければ順次郵送します。なお、試験日の3日前までに届かない場合は、入学センターまでご連絡ください。

■ 入学検定料の免除制度について

本学では、経済的な負担を軽減することを目的に、入学検定料の免除制度を設けています。

本学を受験される方の2親等以内（両親、兄弟姉妹など）に、本学卒業生または在籍されている方がいる場合は、申し出により入学検定料が免除になりますので、入学センターまでご連絡ください。

■ 身体に障がいのある者の出願について

身体の障がい等により、受験および修学上特別の配慮を必要とする方は、受験する入試区分の出願開始日の2ヵ月前までに入学センター（0120-78-5920）まで申し出てください。「受験上の配慮希望申請書」の提出後、配慮の内容によっては、事前面談を行うことがあります。

■ オンライン入試について

来学せずに自宅等から受験できるオンライン形式での実施が可能です。

対象となる入試区分	長期履修学生選抜（専願）
対象となる受験者	県外在住者のうち希望する者

【出願から試験当日までの流れ】

STEP 1	出願する〈出願書類の郵送 + オンライン入試の希望申請〉
出願期間内に <u>出願書類を提出（郵送）し、出願書類を郵送した当日中に、nyushi@takamatsu-u.ac.jp までメールを送信</u> してください。メールの本文には、①氏名 ②高等学校名等 ③志望学部・学科 ④入試区分 ⑤受験者本人の連絡先（携帯番号等）を入力してください。（出願書類の郵送前にオンライン入試の希望申請を行っても構いません）	
STEP 2	通信テスト日時を大学と調整する
出願書類が到着後、申請のあったメールアドレス宛に、本学から「オンライン入試希望申請の受付完了」メールを送信します。（※1） 受付完了メールの本文に書かれている <u>質問事項（通信テストの希望日時など ※2）</u> に回答を入力し、 <u>受信から48時間以内に大学宛にメールを返信</u> してください。その後、通信テスト日時の連絡と、Zoom（※3）のURL、オンライン入試に関する資料が受験者のメールアドレス宛に送信されますので、必ず確認してください。	
※1 本学からのメールを確実に受信できるよう、事前にドメイン設定（@takamatsu-u.ac.jp）をしておいてください。	
※2 通信テストでは、通信状況に問題がないかの確認や、試験当日の注意点を説明します。試験の前日までに、試験当日と同じ環境で実施します。	
※3 Zoomでオンライン入試を実施するための事前準備	
・インターネット接続が可能なデバイス（カメラ・マイク機能のあるパソコン、タブレット、スマートフォン）が必要です。	
・Web会議システム「Zoom」アプリのインストールが必要です。	
・自宅などプライバシーが守られる静かな環境の確保が必要です。	
STEP 3	通信テストを実施する
本学から通知のあった日時に、ZoomのURLにアクセスしてください。通信テストは10分程度実施します。通信状況に問題がないかの確認や、試験当日の注意点についての説明があります。	
STEP 4	オンライン入試当日、試験を受験する
本学から通知のあった入室時間に、ZoomのURLにアクセスしてください。	

受験に関する注意事項

■ 試験場の確認等

- (1) 下見は、試験前日の13時から17時まで可能です。試験室内への入室はできません。
- (2) 受験に関する詳しい注意等を、試験前日の13時から掲示しますので、下見の際、または試験当日入室前に、必ず本館前の掲示板を確認してください。

■ 試験当日、本学への連絡

入試に関する問い合わせは、入試実施本部（087-841-5920）へ連絡してください。

■ 試験当日の注意

- (1) 受験票を必ず持参してください。万一、受験票を忘れた場合は入試実施本部で仮受験票の交付を受けてください。
- (2) 本学への入構は試験開始時刻の1時間前から可能です。試験室は受験者控室入室開始時刻に開室しますので、指定した時間までに入室してください。着席後は受験票を机の上に置いてください。
- (3) 試験開始後20分を経過してからの入室は認めません。また、試験時間中の中途退室はできません。
- (4) 面談開始時間は、試験当日に本館前または試験室前の掲示板にある「面談進行表」を確認してください。
- (5) 携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の電子機器類を時計代わりとして使用することはできませんので、試験室に入室する前に必ずアラームの設定を解除し電源を切り、かばん等にしまってください。
- (6) 他の受験者の迷惑になるような行為があった場合は、受験の中止等の措置を講じることがあります。
- (7) 体調が悪くなった場合は、係員に申し出てください。
- (8) 試験場内では、係員の指示に従ってください。
- (9) 試験当日、自家用車で送迎の際は、道路上での乗り降りは危険ですので、本学駐車場をご利用ください。
- (10) 気象警報発表時の対応については、本学ホームページ (<https://www.takamatsu-u.ac.jp/>) へ掲載しますので、確認してください。

■ オンライン入試受験に関する注意

オンライン入試の希望申請を行った受験者へ通知する資料を確認してください。

■ 感染症（インフルエンザ等）への対応について

試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ・麻疹等）に罹患し、治癒していない場合は、他の受験者等への感染の恐れがあるため、受験はできません。

インフルエンザ等の感染症で試験を欠席した者については、申請により、別の日程で追試験を受験できます。（入学検定料の追加徴収はありません）追試験を希望する場合は、試験当日の11:00～16:00の間に、入学センターへ電話で申し出てください。後日、医師の診断書（病名・加療期間（欠席した入学試験日を含む）が明記されたもの）の提出が必要です。

合格者発表

合格者発表当日の16時から、ホームページにて合格者の受験番号を発表します。

（電話等による可否の問い合わせには一切応じません）

URL <https://www.takamatsu-u.ac.jp/> 本学ホームページ「入学希望者の方へ」から閲覧可能

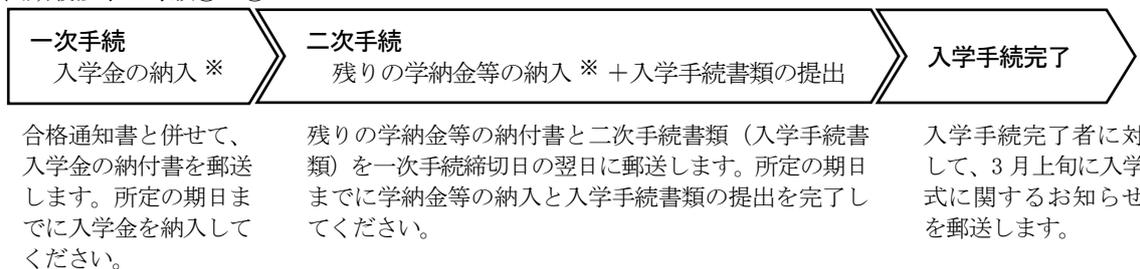
また、合格者に対して、合格通知書および入学手続き書類を、合格者発表当日の午後に速達で郵送します。到着は、合格者発表日の翌日または翌々日の予定です。

入学手続

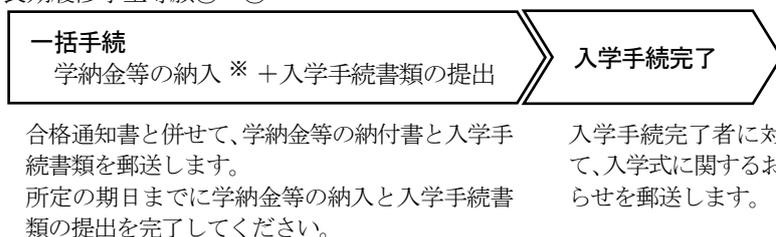
■ 入学手続の流れ

合格者は、合格通知書受領後、所定の期日（p. 3 参照）までに入学手続を完了してください。

長期履修学生専願①・②



長期履修学生専願③～⑤



※ 高等教育の修学支援新制度（日本学生支援機構「給付型奨学金」）の予約申請をされている方は、合格通知書に同封する所定の書類を提出することで入学金および授業料の納入を入学後まで猶予します。（p. 9）

入学前教育

本学では、入学予定の皆さんが大学・短期大学での学びを円滑にスタートできるよう、入学前教育を行っています。内容等の詳細については、合格者に対して別途通知します。

学納金等

費 目	高松大学		高松短期大学	
	発達科学部 子ども発達学科	経営学部 経営学科	保育学科	秘書科
(※1) 入 学 金	200,000 円		200,000 円	
(※2) 学納金年額	授 業 料	700,000 円	600,000 円	
	施設設備維持費	250,000 円	200,000 円	
	教 育 充 実 費	100,000 円	145,000 円	

※1 入学金は、3年に分けて納入することができます。

※2 次により算出した長期履修学生の学納金年額の2分の1に相当する額を各学期に納入してください。納入方法は、口座振替となります。

学納金年額 × 標準の修業年限（大学4年・短期大学2年） ÷ 長期履修許可在学年限

(注)・学生教育研究災害傷害保険掛金および学研災付帯賠償責任保険掛金、後援会費、同窓会費、卒業諸経費（卒業アルバム代金等）の委託徴収金については、別途、納入してください。

- ・入学時に納入する経費として、学外セミナー費が別途必要です。
- ・教育実習・保育実習、学外実習、海外研修のある学部・学科・コースでは、それらに関する諸経費を別途徴収します。
- ・その他、授業関連材料費・テキスト代等は各学期で必要です。

奨学制度

■ 新入生対象の制度

① 入学金の免除制度

本学への入学前6ヵ月以内において、入学者の学資負担者が死亡された方、または、入学者もしくは入学者の学資負担者が被災された方を対象として、入学金の免除制度を設けています。詳しくは、入学センターまでお問い合わせください。

② 学納金等の免除制度

本学への入学希望者で、西日本豪雨、熊本地震、東日本大震災等の大規模災害によって被災された方を対象として、学納金等の免除制度を設けています。詳しくは、入学センターまでお問い合わせください。

③ 高等教育の修学支援新制度

本学は、国による「高等教育の修学支援新制度」の対象機関として認定を受けています。高等学校等在学中に日本学生支援機構「給付型奨学金」の申し込みを行い、給付型奨学金の採用候補者となった方は、所定の書類を提出することで入学金および授業料の納入を入学後まで猶予します。入学後、本学にて給付型奨学金の手続きを行った方に対し、入学金および授業料の減免認定を行います。「高等教育の修学支援新制度」の詳細は文部科学省ホームページを確認してください。なお、入学金および授業料の減免認定の申請方法等については、合格通知書に同封する文書を確認してください。

④ 入学検定料の免除制度

本学を受験される方の2親等以内（両親、兄弟姉妹など）に、本学卒業生または在籍されている方がいる場合は、申し出により入学検定料が免除になりますので、入学センターまでご連絡ください。

⑤ 日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構の奨学金には、貸与型奨学金（無利子貸与の第一種奨学金、有利子貸与の第二種奨学金）、給付型奨学金があります。毎年、機構からの奨学生募集に基づいて、出願資格のある者の中から、一定の学力・家計基準等の基準を満たしている者を学内で選考・推薦します。なお、入学する前年（高等学校等在学中）に予約できる場合もあります。予約奨学生については、在学している学校にお問い合わせください。

⑥ その他の学外の奨学制度

日本学生支援機構以外にも、地方公共団体や財団法人等が扱う奨学制度があります。目的や方針によって内容が異なりますので、詳しくは、学生課（087-841-0864）までお問い合わせください。

<国の教育ローン・提携教育ローンのご案内>

日本政策金融公庫のほか、指定金融機関・信販会社〔(株)百十四銀行、(株)オリエントコーポレーション、SMB Cファイナンスサービス(株)〕と提携して、新入生および在学生の学資負担者を対象にした融資制度を設けています。詳しくは、学生課（087-841-0864）までお問い合わせください。

■ 在学生対象の制度

① 一般奨学生

勉学意欲が旺盛で人物・学業成績ともに優れた者に対して、選考のうえ、授業料全額または授業料の2/3もしくは1/3相当額を給付します。対象期間は1年間とします。

② 授業料免除

学業成績が優れた者で、突発的な諸事情（学資負担者の死亡または災害など）により経済的困難が生じ、修学が困難な者に対して、翌期（または当該期）の授業料の全額または半額を免除します。

③ 授業料等の分納・猶予

経済的理由により納入期限までに納入が困難な場合に、その期に納入すべき授業料等の学納金について、月割分納または徴収猶予が許可される事があります。

④ 学長表彰

学生として学術・文化・スポーツ等の各部門において、顕著な成果を挙げ、本学の名誉を高めた者に対して、選考のうえ、賞状および副賞を授与します。

⑤ 国際交流助成

学術研究などを助成するため、選考のうえ、勉学奨励金、国際交流に伴う助成金を贈与します。

2024 年度 高松大学・高松短期大学 入学願書

[長期履修学生選抜]

受験番号

フリガナ	(姓)	(名)	性別	生年月日
氏 名			男・女	(西暦) 年 月 日

志願者連絡先	郵便番号				-				
	住 所	都 道		市 区		区 町			
		府 県		郡		村			
	電話番号	自宅電話	() - () - ()						
携帯電話		() - () - ()							

出身高等学校等	学 校 名	学校							
	課 程	<input type="checkbox"/> 全日制 <input type="checkbox"/> 定時制 <input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 認定試験 <input type="checkbox"/> その他							
	学 科	<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 商業 <input type="checkbox"/> 工業 <input type="checkbox"/> 農業 <input type="checkbox"/> 家庭 <input type="checkbox"/> 総合 <input type="checkbox"/> その他							
	卒業(見込)年月 高卒程度認定試験合格年月	(西暦)	年		月				

志望学部・学科	高 松 大 学	<input type="checkbox"/> 発達科学部 子ども発達学科 <input type="checkbox"/> 経営学部 経営学科						
	高 松 短 期 大 学	<input type="checkbox"/> 保育学科		<input type="checkbox"/> 秘書科				
入 試 区 分	長期履修学生選抜 (専願)							
長 期 履 修 の 期 間	2024年 4月 1日		～		年 月 日			

入学検定料の振込による「ご利用明細（コピー）」貼付欄（ATMから振り込みの場合）

【ATMから入学検定料を振り込む際の注意事項①】

- ・ ATMからの「ご利用明細（コピー）」を貼付してください。
貼付していない入学願書は受け付けられません。
- ・ 「ご利用明細（原本）」は入学検定料領収書として大切に保管してください。

【ATMから入学検定料を振り込む際の注意事項②】

- ・ 振込先は、次のいずれかに、お間違えのないようお願いいたします。

振込先	預金種目	口座番号
百十四銀行 本店	普通預金	1062994
香川銀行 本店	普通預金	1842389
高松信用金庫 花園支店	普通預金	4811362

- ・ 振込人を入力する際には、**入試区分コード**、**志望学部・学科**、志願験者の氏名を入力してください。

○入試区分コード

長期履修学生（専願） : 99

○志望学部・学科

発達科学部 子ども発達学科 → ハツツ 経営学部 経営学科 → ケイエ
保育学科 → ホク 秘書科 → ヒヨ

入力例) 屋島 登（ヤシマ ノボル）さんが、長期履修学生（専願）で発達科学部に
出願する場合

→ 99 ハツツ ヤシマ ノボル

2024年度 写真票
(長期履修学生)

受験番号	
フリガナ	
氏名	
志望学部・学科	<input type="checkbox"/> 高松大学 発達科学部子ども発達学科 <input type="checkbox"/> 高松大学 経営学部経営学科 <input type="checkbox"/> 高松短期大学 保育学科 <input type="checkbox"/> 高松短期大学 秘書科
入試区分	<input type="checkbox"/> 長期履修学生選抜 (専願)
写真貼付欄	
①正面脱帽顔写真 (縦4cm×横3cm) ②最近3ヵ月以内に撮影したもの。 ③写真の裏面に氏名を必ず記入してください。	
	

(振込後 本人が切り離し、左の写真票を高松大学・高松短期大学にお送りください)

取扱銀行へお願い

- 取扱銀行収納印は3ヵ所へもれなく押印してください。
- ※印の「入試区分コード」、「志望学部・学科」、「フリガナ」を必ず打電してください。

(取扱銀行で切り離してください)

志願者保管用

2024年度
高松大学・高松短期大学
入学検定料領収書

氏名					
振込金額	¥				

上記のとおり領収しました。



志願者本人が大切に保管のこと。

取扱銀行用

テレ扱

振込依頼票 (入金票)

依頼日	年 月 日						
受取人	振込先(いずれかに○をする)	預金種目	口座番号	金額			
	百十四銀行 本店	普通預金	1062994	¥			
	香川銀行 本店	普通預金	1842389				
	高松信用金庫 花園支店	普通預金	4811362	手数料			
ガク・シコクタカマツガクエン							
口座名	学校法人 四国高松学園						
※入試区分コード		※志望学部・学科					
長期履修学生	発達	経営	保育	秘書	検印	照合	受付
99	ハッタツ	ケイエイ	ホイク	ヒシヨ			
※フリガナ							
氏名							
住所	〒						
電話番号	() -						

(取扱銀行で切り離してください)

(手数料は依頼人負担)



取扱銀行収納印は3ヵ所へもれなく押印してください。

※印の「入試区分コード」、「志望学部・学科」、「フリガナ」を必ず打電してください。

入学検定料 高松大学 30,000円
高松短期大学 26,000円

高松大学・高松短期大学 入学センター
TEL 087-841-5920

宛名シール

(切り離す)

注)住所(合格通知書等送付先)、氏名を

3カ所とも同一内容で記入すること。

※印欄は記入しないこと。

--	--	--	--	--	--	--

(住所)

(氏名)

様

※

 高松大学  高松短期大学

--	--	--	--	--	--	--

(住所)

(氏名)

様

※

 高松大学  高松短期大学

--	--	--	--	--	--	--

(住所)

(氏名)

様

※

 高松大学  高松短期大学

 高松大学

 高松短期大学

〒761-0194 香川県高松市春日町960番地

入学センター ☎ 087-841-5920

 0120-78-5920

ホームページアドレス <http://www.takamatsu-u.ac.jp>